

2026年度北海道有朋高等学校 通信制課程 シラバス	【科 目】 現代の国語
単位数：2単位	教科書：新編現代の国語（東京書籍） 学習書・入門書・補助教材（有）・無
試験：2回	報告課題：6回 最低面接時間数：2

1 学習の到達目標

- 文章を繰り返し読むことで、筆者が表現したいことを正確に捉えようとする姿勢を身につける。
- 文章の種類を踏まえて、内容・文章の構成・論理の展開を的確に捉え、要点を把握する力を養う。

2 科目の特色

「現代の国語」は、その名が示すとおり、古典を除いた「現代」の、実社会に必要な「国語」の知識や技能を、幅広く身につけるために設けられた科目です。「言語文化」とともに、以降の国語学習の基本となる学習をします。

3 評価の観点・方法（年間の評価）

①評価の観点（評価は次の3つの観点から行います）

知識・技能	文章の種類、表現法、語句の意味・用法などを理解しているか。
思考・判断・表現	文章の内容、構成、論理の展開を捉え、要点を把握しているか。
主体的に学習に取り組む態度	計画的な学習の実践に意欲的に取り組んでいるか。

②評価方法

- 「知識・技能」：報告課題の評点平均をもとに評価します。
「思考・判断・表現」：中間試験・終末試験の評点平均をもとに評価します。
「主体的に学習に取り組む態度」：報告課題の提出状況をもとに評価します。

4 年間学習計画

報告課題 試験	単元名	提出期間	関連するNHKテレビ 高校講座「現代の国語」
第1回	「ルリボシカミキリの青」（福岡伸一）	4月28日～5月17日	第2回
第2回	「未来をつくる想像力」（石田英敬）	6月9日～6月17日	第4回・第16回
第3回	「無彩の色」（港千尋）	7月9日～7月18日	第6回・第16回
第4回	「スキマが育む都市の緑と生命のつながり」（塚谷裕一）	9月15日～9月25日	第7回・第16回
第5回	「りんごのほっぺ」（渡辺美佐子）	10月28日～11月6日	第8回
第6回	「真の自立とは」（鷲田清一）	12月8日～12月18日	第11回・第16回
中間試験	*詳細は「通教YUHO第2号」に掲載		
終末試験	*詳細は「通教YUHO第3号」に掲載		
注意 「高校講座 現代の国語」の番組内容は、報告課題に直接関わるものにはなっていません。各回の文章を読むための根本的な考え方をつかむ上で参考になりそうなものを選んでください。そのことを理解した上で視聴してください。			

5 学習のすすめかた

- まず**教科書の本文**をしっかりと読み、**解説のヒント**を参考にしながら解答しましょう。
- 面接に出席するときは、事前に作品を読み、報告課題に取り組んでおきましょう。
- 面接は同じ回のレポートの時にだけまとめて出席したりせず、バランスよく出席してください。
- 最低面接時数にこだわらず、各報告課題前に出席すると効果的に学習を進めることができます。

令和8年度 北海道有朋高等学校通信制課程 シラバス	【科目】言語文化	単位数：2単位
教科書：新編 言語文化（東京書籍）		
学習書： 有・無	入門書： 有・無	補助教材： 有・無
試験：筆記2回	報告課題：全6回	最低面接時間数：2時間

1. 学習の到達目標

- 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、伝統的な言語文化への理解を深めましょう。
- 話の展開や情景描写、登場人物の心情などを的確にとらえて表現することで、自分の考えを深めましょう。
- 言葉が持つ価値への認識を深め、生涯にわたって読書に親しみ、言葉を通して他者と関わらしましょう。

2. 科目の特色

「言語文化」は、上代から近現代までのさまざまな文学的な文章を通じて、受け継がれてきた日本の言語文化への理解を深めるための科目です。「現代の国語」とともに、今後の国語学習の基本となる学習をします。

3. 評価の観点・方法（年間の評価）

(1) 評価の観点

知識・技能	漢字や語句の意味、古典を読む基礎知識などを理解しているか。
思考・判断・表現	文章の内容や展開および設問の意図を理解し表現できているか。
主体的に学習に取り組む態度	自主的かつ計画的に学習することで自己を向上させているか。

(2) 評価方法

- 「知識・技能」：報告課題の評点平均をもとに評価します。
- 「思考・判断・表現」：中間試験・終末試験の評点平均をもとに評価します。
- 「主体的に学習に取り組む態度」：報告課題の提出状況をもとに評価します。

4. 年間学習計画

報告課題・試験	単元名（指導内容）	提出期間	関連するNHK高校講座（言語文化）
第1回	【小説1】「とんかつ」（場面展開・主人公の変化の読み取り）	4月30日～5月19日	ラジオ第39～41回
第2回	【古文入門】「児のそら寝」「いろは歌」（古文の基礎）	6月10日～6月18日	テレビ第2～3回
第3回	【漢文入門】訓読・格言・「守株」（訓読の基礎）	7月10日～7月19日	テレビ第9～11回
第4回	【小説2】「羅生門」（情景描写・心情の変化の読み取り）	9月17日～9月27日	テレビ第20～24回
第5回	【詩歌】詩・短歌・俳句・和歌（表現技法と内容読解・創作）	10月30日～11月8日	テレビ第12・13・16回（短歌・俳句）、第33回（詩）
第6回	【漢詩】「春暁」「春望」（漢詩の内容読解・比較）	12月11日～12月21日	テレビ第17～18回
中間試験	報告課題第1～3回から出題。詳細や要点は「通教YUHO第2号」に掲載します。		
終末試験	報告課題第4～5回から出題。詳細や要点は「通教YUHO第3号」に掲載します。		

5. 学習のすすめかた

(1) 報告課題

- ① 小説では、教科書の本文を、古文・漢文では、現代語訳を丁寧に読み、話の内容をとらえましょう。
- ② 問いの指示（ページ数）を踏まえ、教科書、学習書、報告課題の解説をよく読んで解答しましょう。

(2) 面接

- ① 面接に出席するときは、事前に作品を読み、報告課題に取り組んでおきましょう。
- ② 最低面接時数は2時間ですが上限はありません。各課題の提出締切前に定期的に面接へ出席しましょう。
- ③ 報告課題、教科書、学習書、筆記用具の4点を必ず持参してください。

令和8年度 北海道有朋高等学校 通信制課程 シラバス	【科目】 論理国語	単位数：4単位
教科書：『新編論理国語』 東京書籍		
学習書：有	入門書：無	補助教材：無
試験：筆記2回	報告課題：全12回	最低面接時間数 4時間

1 学習の到達目標

- 近代以降の様々な文章を的確に読み取り、物の見方、感じ方、考え方を深める。
- 必要な情報を用い、相手や課題、目的に応じた適切な文章表現をする能力を高める。
- 自ら読書し課題に取り組むことで国語力の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

2 科目の特色

- 「現代の国語」を発展させた内容です。現代の論理的な文章や実用的文章に触れて関心を深めます。また読書と文章表現を通して読解力や論理的思考力等を養います。

3 評価の観点・方法（年間の評価）

① 評価の観点

知識・技能	文章の種類、表現法、語句の意味・用法などを理解しているか。
思考・判断・表現	文章の内容、構成、論理の展開を捉え、要点を把握しているか。
主体的に学習に取り組む態度	計画的な学習の実践に意欲的に取り組んでいるか。

② 評価方法

- 「知識・技能」：報告課題の評点平均をもとに評価します。
- 「思考・判断・表現」：中間試験・終末試験の評点平均をもとに評価します。
- 「主体的に学習に取り組む態度」：報告課題の提出状況をもとに評価します。

4 年間学習計画

報告課題・試験	単 元 名 (指導内容)	提出期間
第1回	世界をつくり替えるために	4.27－5.15
第2回	学ぶことと人間の知恵	5.27－6.5
第3回	ラップトップ抱えた石器人	6.17－6.26
第4回	思考の肺活量	7.8－7.16
第5回	複数の「わたし」	7.28－8.4
第6回	豊かさと生物多様性	9.9－9.18
第7回	鏡としてのアンドロイド	10.8－10.16
第8回	言葉は「ものの名前」ではない	11.6－11.14
第9・10回	知識における作者性と構造的性	12.4－12.14
第11・12回	未来のありか	1.6－1.15
中間試験	「通教YUHO第2号」に試験範囲・要点を掲載	
終末試験	「通教YUHO第3号」に試験範囲・要点を掲載	

5 学習のすすめかた

- 教科書・報告課題の解説・学習書をよく読みましょう。
- 漢字の読みや語句の意味がわからないときには辞書で調べましょう。
- 面接に出席する前までに、報告課題に取り組んでおきましょう。

令和8年度 北海道有朋高等学校 通信制課程 シラバス	【科目】 文学国語	単位数：4単位
教科書：『標準文学国語』 第一学習社		
学習書：有	入門書：無	補助教材：無
試験：筆記2回	報告課題：全12回	最低面接時間数 4時間

1 学習の到達目標

- 近代以降の様々な文章を的確に読み取り、物の見方、感じ方、考え方を深める。
- 必要な情報を用い、相手や課題、目的に応じた適切な文章表現をする能力を高める。
- 自ら読書し課題に取り組むことで国語力の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

2 科目の特色

- 「現代の国語」および「言語文化」の現代文領域を発展させた内容です。明治時代以降の様々な小説や詩歌などの文学作品に触れて関心を深めます。また読書と文章表現を通して読解力や論理的思考力等を養います。

3 評価の観点・方法（年間の評価）

① 評価の観点

知識・技能	文章の種類、表現法、語句の意味・用法などを理解しているか。
思考・判断・表現	文章の内容、構成、論理の展開を捉え、要点を把握しているか。
主体的に学習に取り組む態度	計画的な学習の実践に意欲的に取り組んでいるか。

② 評価方法

- 「知識・技能」：報告課題の評点平均をもとに評価します。
- 「思考・判断・表現」：中間試験・終末試験の評点平均をもとに評価します。
- 「主体的に学習に取り組む態度」：報告課題の提出状況をもとに評価します。

4 年間学習計画

レポート (回)	単元名（指導内容）	提出期間	関連する NHK ラジオ高校講座
第1回	小説 デューク	4. 28－ 5. 15	1 *単元名は違うものです
第2回	小説 ナイン	5. 26－ 6. 4	7・8
第3回	随想 花のいざない	6. 14－ 6. 23	9・10
第4回	詩 わたしが一番きれいだったとき / 永訣の朝	7. 3－ 7. 12	31・71
第5回	小説 ころも	7. 25－ 8. 2	23～30
第6回	小説 相棒	9. 6－ 9. 17	5・6
第7回	小説 卒業	10. 6－10. 15	72～75
第8回	随想 真珠の耳飾りの少女	11. 6－11. 15	11・12
第9回	小説 バグダッドの靴磨き（1）	12. 6－12. 15	76～80
第10回	小説 バグダッドの靴磨き（2）		
第11回	小説 山月記（1）	1. 6－ 1. 15	54～61
第12回	小説 山月記（2）		
中間試験	「通教YUHO第2号」に試験範囲・要点を掲載		
終末試験	「通教YUHO第3号」に試験範囲・要点を掲載		

5 学習の進め方

- 教科書・報告課題の解説をよく読み、わからない語句は辞書で調べましょう。
- 面接に出席する前までに、報告課題に取り組んでおきましょう。

令和8年度 北海道有朋高等学校通信制課程 シラバス	【科目】古典探究	単位数：4単位
教科書：標準 古典探究（第一学習社）		
学習書： 有・無	入門書： 有・無	補助教材： 有・無
試験：筆記2回	報告課題：全12回	最低面接時間数 4時間

1 学習の到達目標

- 古文、漢文を読むために必要な知識や能力を身に付けましょう。
- 内容・文章の構成・論理の展開・テーマを捉え、自分の考えを深めましょう。
- 伝統的な日本らしさと現代とを比較したり、外国との関わりについて考えたりしてみましょう。

2 科目の特色

古文・漢文の作品を読み、日本の伝統的な言語文化への理解を深めます。先人のものの見方や考え方を知り、自分の感じ方や考え方を広げ、現代や外国の文化とのつながりについて考えてみましょう。

3 評価の観点・方法（年間の評価）

①評価の観点

知識・技能	語句の意味・用法、文法、表現法などを理解しているか。
思考・判断・表現	文章の種類、構成、内容、テーマを理解しているか。
主体的に学習に取り組む態度	自主的かつ計画的に学習に取り組んでいるか。

②評価方法

- 「知識・技能」：報告課題の評点平均をもとに評価します。
- 「思考・判断・表現」：中間試験・終末試験の評点平均をもとに評価します。
- 「主体的に学習に取り組む態度」：報告課題の提出状況をもとに評価します。

4 年間学習計画

報告課題・試験	単 元 名 (指導内容)	提出期間	関連する NHK テレビ 高校講座 古典探究
第1回	古文：説話『十訓抄』	4.26～ 5.14	第1回
第2回	漢文：故事・寓話「推敲」	5.27～ 6. 5	第7回
第3回	古文：和歌・俳諧『万葉集』『古今和歌集』『新古今和歌集』	6.17～ 6.25	第10回、11回
第4回	漢文：諸家の思想『孟子』	7. 8～ 7.16	第36回
第5回	古文：物語『伊勢物語』	7.28～ 8. 5	
第6回	漢文：名家の文章『昌黎先生文集』	9. 6～ 9.15	
第7回	古文：随筆『方丈記』	10. 6～ 10.15	第6回
第8回	古文：日記『紫式部日記』	11. 6～ 11.13	
第9・10回	漢文：三国志の世界『十八史略』	12. 6～ 12.13	
第11・12回	古文：物語『源氏物語』	1. 5～1.14	第32回、33回
中間試験	第1～3回から出題。詳細は「通教 YUHO 第2号」に掲載します。		
終末試験	第5～7回から出題。詳細は「通教 YUHO 第3号」に掲載します。		

5 学習のすすめかた

まずは教科書本文を声に出して読み、次に口語訳を読んで内容をつかんでください。それから学習書や解説を参考にして自力で報告課題に取り組んでみましょう。各報告課題の提出前に面接に出席して疑問点などを解消し、理解を深めましょう。

2026年度北海道有朋高等学校 通信制課程 シラバス	【科 目】 現代の国語 <u>連携</u>
単位数：2 単位	教科書：新編現代の国語（東京書籍） 学習書・ 入門書 ・補助教材 <u>有</u> ・無
試験：2 回	報告課題：6 回 最低面接時間数：2

1 学習の到達目標

- 文章を繰り返し読むことで、筆者が表現したいことを正確に捉えようとする姿勢を身につける。
- 文章の種類を踏まえて、内容・文章の構成・論理の展開を的確に捉え、要点を把握する力を養う。

2 科目の特色

「現代の国語」は、その名が示すとおり、古典を除いた「現代」の、実社会に必要な「国語」の知識や技能を、幅広く身につけるために設けられた科目です。「言語文化」とともに、以降の国語学習の基本となる学習をします。

3 評価の観点・方法（年間の評価）

①評価の観点（評価は次の3つの観点から行います）

知識・技能	文章の種類、表現法、語句の意味・用法などを理解しているか。
思考・判断・表現	文章の内容、構成、論理の展開を捉え、要点を把握しているか。
主体的に学習に取り組む態度	計画的な学習の実践に意欲的に取り組んでいるか。

②評価方法

- 「知識・技能」：報告課題の評点平均をもとに評価します。
「思考・判断・表現」：中間試験・終末試験の評点平均をもとに評価します。
「主体的に学習に取り組む態度」：報告課題の提出状況をもとに評価します。

4 年間学習計画

報告課題 試験	単元名	提出期間	関連するNHKテレビ 高校講座「現代の国語」
第1回	「ルリボシカミキリの青」(福岡伸一)	4月28日～ 5月17日	第2回
第2回	「未来をつくる想像力」 (石田英敬)	6月10日～ 6月19日	第4回・第16回
第3回	「無彩の色」 (港千尋)	7月15日～ 7月23日	第6回・第16回
第4回	「スキマが育む都市の緑と生命のつながり」(塚谷裕一)	9月 8日～ 9月17日	第7回・第16回
第5回	「りんごのほっぺ」 (渡辺美佐子)	10月23日～11月 2日	第8回
第6回	「真の自立とは」 (鷲田清一)	12月 9日～12月17日	第11回・第16回
中間試験	* 詳細は「通教YUHO第2号」に掲載		
終末試験	* 詳細は「通教YUHO第3号」に掲載		
* 注意 * 「高校講座 現代の国語」の番組内容は、報告課題に直接関わるものにはなっていません。各回の文章を読むための根本的な考え方をつかむ上で参考になりそうなものを選んでいきます。そのことを理解した上で視聴してください。			

5 学習のすすめかた

- まず**教科書の本文**をしっかりと読み、**解説のヒント**を参考にしながら解答しましょう。
- 面接に出席するときは、事前に作品を読み、報告課題に取り組んでおきましょう。
- 面接は同じ回のレポートの時にだけまとめて出席したりせず、バランスよく出席してください。
- 最低面接時数にこだわらず、各報告課題前に出席すると効果的に学習を進めることができます。

令和8年度 北海道有朋高等学校通信制課程 シラバス	【科目】言語文化 [連携]	単位数：2単位
教科書：新編 言語文化（東京書籍）		
学習書： 有・無	入門書： 有・無	補助教材： 有・無
試験：筆記2回	報告課題：全6回	最低面接時間数：2時間

1. 学習の到達目標

- 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、伝統的な言語文化への理解を深めましょう。
- 話の展開や情景描写、登場人物の心情などを的確にとらえて表現することで、自分の考えを深めましょう。
- 言葉が持つ価値への認識を深め、生涯にわたって読書に親しみ、言葉を通して他者と関わらしましょう。

2. 科目の特色

「言語文化」は、上代から近現代までのさまざまな文学的な文章を通じて、受け継がれてきた日本の言語文化への理解を深めるための科目です。「現代の国語」とともに、今後の国語学習の基本となる学習をします。

3. 評価の観点・方法（年間の評価）

(1) 評価の観点

知識・技能	漢字や語句の意味、古典を読む基礎知識などを理解しているか。
思考・判断・表現	文章の内容や展開および設問の意図を理解し表現できているか。
主体的に学習に取り組む態度	自主的かつ計画的に学習することで自己を向上させているか。

(2) 評価方法

- 「知識・技能」：報告課題の評点平均をもとに評価します。
「思考・判断・表現」：中間試験・終末試験の評点平均をもとに評価します。
「主体的に学習に取り組む態度」：報告課題の提出状況をもとに評価します。

4. 年間学習計画

報告課題 ・試験	単元名（指導内容）	提出期間	関連するNHK高校講座 （言語文化）
第1回	【小説1】「とんかつ」（場面展開・主人公の変化の読み取り）	4月30日～5月19日	ラジオ第39～41回
第2回	【古文入門】「児のそら寝」「いろは歌」（古文の基礎）	6月10日～6月18日	テレビ第2～3回
第3回	【漢文入門】訓読・格言・「守株」（訓読の基礎）	7月10日～7月19日	テレビ第9～11回
第4回	【小説2】「羅生門」（情景描写・心情の変化の読み取り）	9月17日～9月27日	テレビ第20～24回
第5回	【詩歌】詩・短歌・俳句・和歌（表現技法と内容読解・創作）	10月30日～11月8日	テレビ第12・13・16回（短歌・俳句）、第33回（詩）
第6回	【漢詩】「春暁」「春望」（漢詩の内容読解・比較）	12月11日～12月21日	テレビ第17～18回
中間試験	報告課題第1～3回から出題。詳細や要点は「通教YUHO第2号」に掲載します。		
終末試験	報告課題第4～5回から出題。詳細や要点は「通教YUHO第3号」に掲載します。		

5. 学習のすすめかた

(1) 報告課題

- ① 小説では、教科書の本文を、古文・漢文では、現代語訳を丁寧に読み、話の内容をとらえましょう。
- ② 問いの指示（ページ数）を踏まえ、教科書、学習書、報告課題の解説をよく読んで解答しましょう。

(2) 面接

- ① 面接に出席するときは、事前に作品を読み、報告課題に取り組んでおきましょう。
- ② 最低面接時数は2時間ですが上限はありません。各課題の提出締切前に定期的に面接へ出席しましょう。
- ③ 報告課題、教科書、学習書、筆記用具の4点を必ず持参してください。

令和8年度 北海道有朋高等学校 通信制課程 シラバス	【科目】 文学国語[連携]	単位数：4単位
教科書： 『標準文学国語』 第一学習社		
学習書： 有	入門書： 無	補助教材： 無
試験： 筆記2回	報告課題： 全12回	最低面接時間数 4時間

1 学習の到達目標

- 近代以降の様々な文章を的確に読み取り、物の見方、感じ方、考え方を深める。
- 必要な情報を用い、相手や課題、目的に応じた適切な文章表現をする能力を高める。
- 自ら読書し課題に取り組むことで国語力の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

2 科目の特色

- 「現代の国語」および「言語文化」の現代文領域を発展させた内容です。明治時代以降の様々な小説や詩歌などの文学作品に触れて関心を深めます。また読書と文章表現を通して読解力や論理的思考力等を養います。

3 評価の観点・方法（年間の評価）

① 評価の観点

知識・技能	文章の種類、表現法、語句の意味・用法などを理解しているか。
思考・判断・表現	文章の内容、構成、論理の展開を捉え、要点を把握しているか。
主体的に学習に取り組む態度	計画的な学習の実践に意欲的に取り組んでいるか。

② 評価方法

- 「知識・技能」：報告課題の評点平均をもとに評価します。
- 「思考・判断・表現」：中間試験・終末試験の評点平均をもとに評価します。
- 「主体的に学習に取り組む態度」：報告課題の提出状況をもとに評価します。

4 年間学習計画

レポート (回)	単元名（指導内容）	提出期間	関連する NHK ラジオ高校講座
第1回	小説 デューク	4.28－5.15	1*単元名は違うものです
第2回	小説 ナイン	5.26－6.4	7・8
第3回	随想 花のいざない	6.14－6.23	9・10
第4回	詩 わたしが一番きれいだったとき / 永訣の朝	7.3－7.12	31・71
第5回	小説 ころも	7.25－8.2	23～30
第6回	小説 相棒	9.6－9.17	5・6
第7回	小説 卒業	10.6－10.15	72～75
第8回	随想 真珠の耳飾りの少女	11.6－11.15	11・12
第9回	小説 バグダッドの靴磨き（1）	12.6－12.15	76～80
第10回	小説 バグダッドの靴磨き（2）		
第11回	小説 山月記（1）	1.6－1.15	54～61
第12回	小説 山月記（2）		
中間試験	「通教YUHO第2号」に試験範囲・要点を掲載		
終末試験	「通教YUHO第3号」に試験範囲・要点を掲載		

5 学習の進め方

- 教科書・報告課題の解説をよく読み、わからない語句は辞書で調べましょう。
- 面接に出席する前までに、報告課題に取り組んでおきましょう。